



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 東洋電機株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6655 URL <https://www.toyo-elec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 松尾 昇光
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営管理本部長 (氏名) 佐分 隆之 TEL 0568-31-4191
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,903	2.3	35	—	95	155.3	70	138.7
2026年3月期第1四半期	1,861	△3.4	△19	—	37	65.7	29	△37.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 164百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	16.59	—
2026年3月期第1四半期	7.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	11,078	6,884	61.0
2026年3月期	11,049	6,779	60.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 6,752百万円 2026年3月期 6,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2026年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 4円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,278	13.9	50	84.4	119	43.3	94	75.2	22.25
通期	9,111	2.7	320	△9.1	354	△15.6	241	△9.2	56.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	4,694,475株	2026年3月期	4,694,475株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	453,764株	2026年3月期	453,753株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	4,240,714株	2026年3月期1Q	4,205,632株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(追加情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日～2026年6月30日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を受けて個人消費が底堅く推移するとともに、企業収益が堅調に推移したこともあり、省力化・情報化への設備投資需要により、緩やかな回復傾向が継続しました。一方、世界経済は、原材料価格・エネルギー価格の高止まりや中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりなどを背景に、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

そのような状況下ではありますが、当社グループの主な関連業界である電気機器業界におきましては、カーボンニュートラルの実現や省力化などの課題解決を目的とした設備投資が引き続き好調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループはMAツールを活用した営業活動の効率化や、DX推進による業務改善を進めております。さらに、デジタル人材の育成・確保を進めるとともに、サイバーセキュリティ対策の強化に取り組み、事業継続性の向上を図っております。また次世代に繋がる技術開発や、ベテラン社員が保有する技術の継承を目的とした「技術継承の見える化」を推進し、サステナビリティに対する意識を高め、持続可能な社会の実現に貢献しております。加えて、社内横断で新製品・新サービスのアイデア募集を行い、社員が社会の変化に対応しながら自由に発想できる環境づくりにも注力しております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては前年同四半期に比べ、国内制御装置関連事業および樹脂関連事業は増収となり、海外制御装置関連事業は減収となりました。当社グループ全体の利益面では、価格転嫁の浸透によって売上高が増加したことに加え、受注増加に伴う生産効率の向上により、営業利益および経常利益は前年同四半期を上回りました。

以上の結果、売上高は1,903百万円（前年同四半期比2.3%増）、営業利益は35百万円（前年同四半期は営業損失19百万円）、経常利益は95百万円（前年同四半期比155.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は70百万円（前年同四半期比138.7%増）となりました。

なお為替レートは、中国人民元に対し23.01円（前年同四半期は20.66円）、タイバーツに対し4.87円（前年同四半期は4.41円）と、前年同四半期に比べ、中国人民元に対し2.35円安、タイバーツに対し0.46円安で推移いたしました。

各セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

① 国内制御装置関連事業（当社、アドヴァンコーティング株式会社）

エンジニアリング部門につきましては、印刷制御装置分野・監視制御装置分野が減少したものの、好調な配電盤分野がそれを補ったことから、当部門の売上高は495百万円（前年同四半期比2.6%増）となりました。

機器部門につきましては、適正価格による価格転嫁が進んだことにより、当部門の売上高は576百万円（前年同四半期比21.3%増）となりました。

変圧器部門につきましては、データセンター向けや再生可能エネルギー関連の設備投資は堅調ではありますが、価格競争や市場ニーズの変化などの影響により、当部門の売上高は502百万円（前年同四半期比16.7%減）となりました。

以上の結果、国内制御装置関連事業の売上高は1,574百万円（前年同四半期比0.8%増）となり、セグメント利益は116百万円（前年同四半期比139.3%増）となりました。

② 海外制御装置関連事業（南京華洋電気有限公司、Thai Toyo Electric Co., Ltd.）

海外制御装置関連事業につきましては、南京華洋電気有限公司とThai Toyo Electric Co., Ltd.の国内販売が共に伸び悩んだことで、売上高は108百万円（前年同四半期比1.0%減）となり、セグメント損失は11百万円（前年同四半期はセグメント損失13百万円）となりました。

③ 樹脂関連事業（東洋樹脂株式会社）

樹脂関連事業につきましては、引き続き事務機器、産業機器関連向け製品が堅調に推移したことに加え、スポット案件の寄与および自動車関連向けの受注増加に伴い、売上高は221百万円（前年同四半期比16.0%増）となり、セグメント利益は5百万円（前年同四半期比25.3%減）となりました。

(セグメント別売上高：参考値)

(単位：百万円未満切捨)

区分	2026年3月期 第1四半期		2027年3月期 第1四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内制御装置関連事業	百万円 1,561	% 83.9	百万円 1,574	% 82.7	百万円 13	% 0.8
エンジニアリング部門	482	25.9	495	26.0	12	2.6
機器部門	475	25.6	576	30.3	101	21.3
変圧器部門	602	32.4	502	26.4	△100	△16.7
海外制御装置関連事業	109	5.9	108	5.7	△1	△1.0
樹脂関連事業	190	10.2	221	11.6	30	16.0
合計	1,861	100.0	1,903	100.0	42	2.3

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ29百万円増加し、11,078百万円となりました。

流動資産は、95百万円減少の7,446百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少873百万円、電子記録債権の減少199百万円、現金及び預金の増加777百万円、棚卸資産の増加156百万円などによるものであります。

固定資産は、125百万円増加の3,632百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加134百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ75百万円減少し、4,194百万円となりました。

流動負債は、60百万円減少の2,874百万円となりました。これは主に、電子記録債務の減少70百万円、未払法人税等の減少83百万円、賞与引当金の減少175百万円、その他に含まれる未払金の増加224百万円などによるものであります。

固定負債は、15百万円減少の1,319百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少36百万円、繰延税金負債の増加16百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ105百万円増加し、6,884百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加10百万円、その他有価証券評価差額金の増加92百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期通期連結業績予想につきましては、2026年5月12日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,690,586	3,468,439
受取手形、売掛金及び契約資産	2,415,225	1,541,460
電子記録債権	975,424	775,953
商品及び製品	290,241	225,858
仕掛品	472,090	631,768
原材料及び貯蔵品	633,549	695,167
その他	65,362	107,840
貸倒引当金	△351	△351
流動資産合計	7,542,129	7,446,137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	674,991	678,344
土地	1,184,148	1,181,185
建設仮勘定	—	8,980
その他（純額）	345,974	326,729
有形固定資産合計	2,205,114	2,195,239
無形固定資産		
土地使用権	205,812	209,525
その他	27,604	26,398
無形固定資産合計	233,416	235,924
投資その他の資産		
投資有価証券	736,223	870,670
退職給付に係る資産	102,832	98,137
繰延税金資産	8,155	10,354
その他	222,350	222,823
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	1,069,261	1,201,686
固定資産合計	3,507,792	3,632,849
資産合計	11,049,922	11,078,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	478,760	430,117
電子記録債務	470,774	399,841
短期借入金	1,179,636	1,187,976
未払法人税等	147,618	63,851
賞与引当金	262,499	86,543
製品補償引当金	1,639	8
その他	394,687	706,519
流動負債合計	2,935,615	2,874,858
固定負債		
長期借入金	494,019	457,590
長期末払金	103,443	105,139
繰延税金負債	25,453	42,012
役員退職慰労引当金	9,590	9,874
退職給付に係る負債	501,099	510,370
その他	201,060	194,455
固定負債合計	1,334,665	1,319,442
負債合計	4,270,280	4,194,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,037,085	1,037,085
資本剰余金	882,881	882,881
利益剰余金	4,226,057	4,237,041
自己株式	△281,384	△281,391
株主資本合計	5,864,640	5,875,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	346,392	438,636
為替換算調整勘定	435,585	438,685
その他の包括利益累計額合計	781,977	877,321
非支配株主持分	133,023	131,746
純資産合計	6,779,641	6,884,685
負債純資産合計	11,049,922	11,078,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,861,226	1,903,759
売上原価	1,355,855	1,345,894
売上総利益	505,371	557,864
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	35,704	40,621
給料手当及び賞与	151,773	151,148
賞与引当金繰入額	28,660	28,730
退職給付費用	9,355	9,794
役員退職慰労引当金繰入額	259	284
福利厚生費	56,132	47,020
旅費及び交通費	16,723	20,700
減価償却費	7,759	12,266
賃借料	13,766	13,299
技術研究費	29,519	25,640
その他	175,306	172,886
販売費及び一般管理費合計	524,961	522,392
営業利益又は営業損失(△)	△19,590	35,472
営業外収益		
受取利息	245	1,298
受取配当金	50,352	58,892
受取賃貸料	1,898	1,864
雑収入	14,275	7,729
営業外収益合計	66,771	69,784
営業外費用		
支払利息	6,825	6,635
不動産賃貸原価	2,833	2,870
雑損失	21	—
営業外費用合計	9,680	9,506
経常利益	37,499	95,749
特別利益		
固定資産売却益	779	—
特別利益合計	779	—
特別損失		
固定資産除却損	0	49
特別損失合計	0	49
税金等調整前四半期純利益	38,279	95,700
法人税、住民税及び事業税	29,856	57,835
法人税等調整額	△15,552	△27,842
法人税等合計	14,303	29,992
四半期純利益	23,975	65,707
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,502	△4,646
親会社株主に帰属する四半期純利益	29,477	70,353

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	23,975	65,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,726	92,244
為替換算調整勘定	△45,803	6,469
その他の包括利益合計	△34,077	98,713
四半期包括利益	△10,101	164,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	616	165,698
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,717	△1,277

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内制御装置 関連事業	海外制御装置 関連事業	樹脂関連事業			
売上高						
エンジニアリング部門						
搬送制御装置	18,119	—	—	18,119	—	18,119
印刷制御装置	166,803	—	—	166,803	—	166,803
監視制御装置	133,070	—	—	133,070	—	133,070
配電盤	164,547	—	—	164,547	—	164,547
機器部門						
センサ	336,219	—	—	336,219	—	336,219
空間光伝送装置	84,266	—	—	84,266	—	84,266
表示器	55,135	—	—	55,135	—	55,135
変圧器部門	602,875	—	—	602,875	—	602,875
中国制御装置	—	42,844	—	42,844	—	42,844
タイ制御装置	—	45,334	—	45,334	—	45,334
樹脂製品	—	—	190,574	190,574	—	190,574
顧客との契約から生じる収益	1,561,037	88,178	190,574	1,839,790	—	1,839,790
その他の収益(注) 3	—	21,435	—	21,435	—	21,435
外部顧客への売上高	1,561,037	109,614	190,574	1,861,226	—	1,861,226
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,010	226,758	—	251,768	△251,768	—
計	1,586,047	336,372	190,574	2,112,994	△251,768	1,861,226
セグメント利益又は損失(△)	48,772	△13,878	7,546	42,440	△4,940	37,499

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△4,940千円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、不動産賃貸収入であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内制御装置 関連事業	海外制御装置 関連事業	樹脂関連事業			
売上高						
エンジニアリング部門						
搬送制御装置	13,017	—	—	13,017	—	13,017
印刷制御装置	111,765	—	—	111,765	—	111,765
監視制御装置	86,282	—	—	86,282	—	86,282
配電盤	284,054	—	—	284,054	—	284,054
機器部門						
センサ	444,292	—	—	444,292	—	444,292
空間光伝送装置	75,998	—	—	75,998	—	75,998
表示器	56,673	—	—	56,673	—	56,673
変圧器部門	502,072	—	—	502,072	—	502,072
中国制御装置	—	61,939	—	61,939	—	61,939
タイ制御装置	—	28,510	—	28,510	—	28,510
樹脂製品	—	—	221,103	221,103	—	221,103
顧客との契約から生じる収益	1,574,156	90,450	221,103	1,885,710	—	1,885,710
その他の収益(注) 3	—	18,048	—	18,048	—	18,048
外部顧客への売上高	1,574,156	108,498	221,103	1,903,759	—	1,903,759
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,689	286,889	—	308,579	△308,579	—
計	1,595,846	395,388	221,103	2,212,338	△308,579	1,903,759
セグメント利益又は損失(△)	116,704	△11,267	5,637	111,075	△15,325	95,749

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△15,325千円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、不動産賃貸収入であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	37,209千円	39,621千円
のれんの償却額	1,886 〃	－ 〃

(追加情報)

(資本金の額の減少)

当社は、2026年5月20日開催の取締役会において、資本金の額の減少について2026年6月26日開催の第87期定時株主総会に付議することを決議し、同株主総会において承認可決されました。

1. 減資の目的

当社の現在の事業規模及び収益水準に照らして資本金の額が過大であり、資本構成の最適化を図ることを目的として、会社法第447条第1項に基づき、資本金の額の減少を行うものであります。

2. 減資の要領

(1) 減少する資本金の額

資本金の額1,037,085,300円のうち737,085,300円を減少して、資本準備金に振り替え、減少後の資本金の額を300,000,000円とします。

(2) 資本金の額の減少方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の全額を資本準備金に振り替えることとします。

3. 資本金の額の減少の日程

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2026年5月20日 |
| (2) 定時株主総会決議日 | 2026年6月26日 |
| (3) 債権者異議申述最終期日 | 2026年8月5日 |
| (4) 効力の発生日 | 2026年8月10日（予定） |